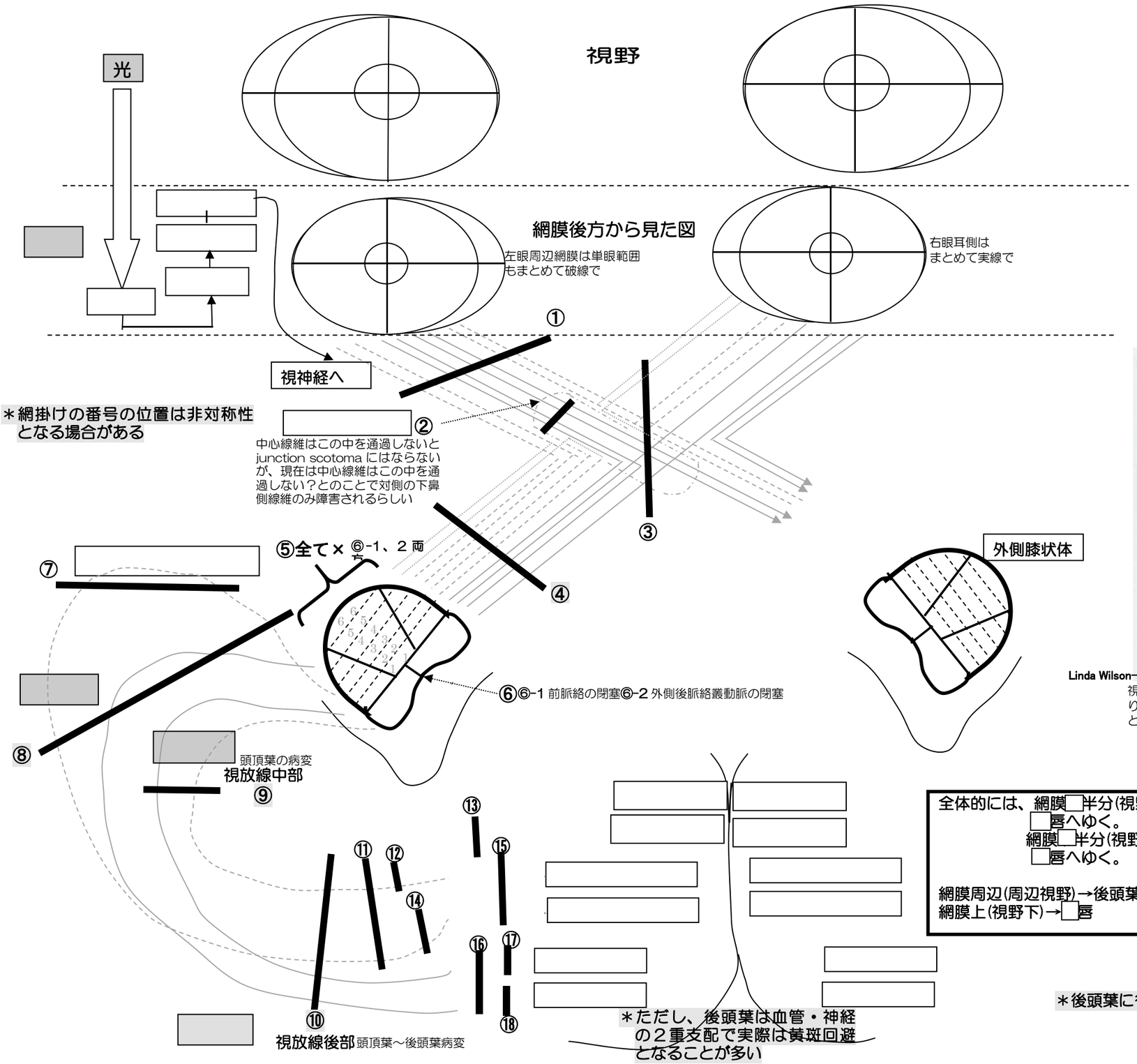
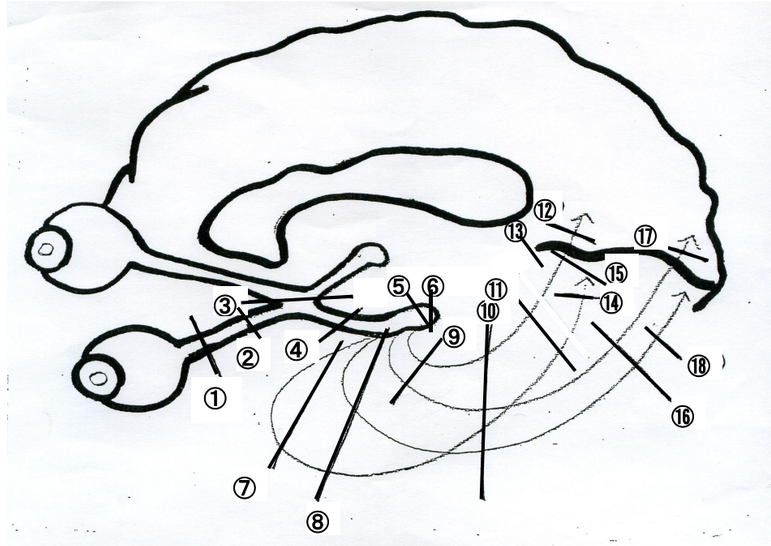
視路＊ただしかなり模式図であり、少し参考書と違う場合あり。

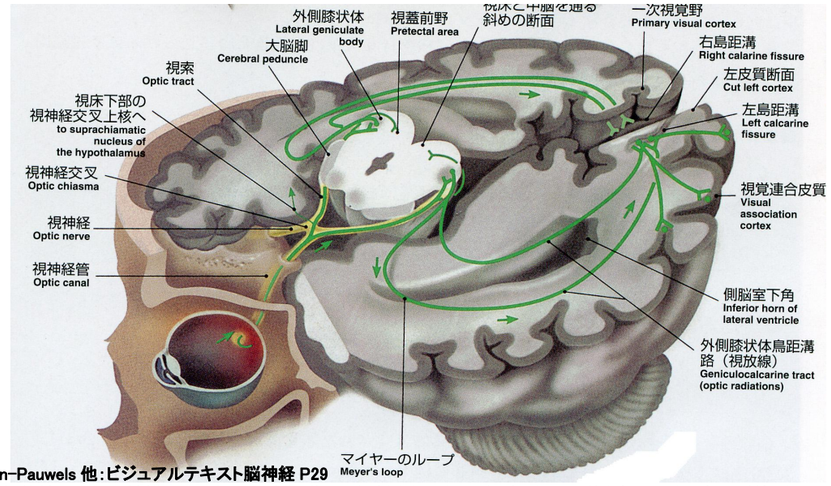


＊網掛けの番号の位置は非対称性
となる場合がある

＊ただし、後頭葉は血管・神経
の２重支配で実際は黄斑回避
となることが多い

横から見た図





Linda Wilson-Pauwels 他：ビジュアルテキスト脳神経 P29

視放線の内側の線維は、同側の上方網膜から投射され、側脳室（三角から後角）の外側（頭頂葉）を通り、鳥距溝上部に終わる。外側の線維は、同側の下方網膜から投射され、側脳室（下角）を上から下にとりまきながら Meyer 係蹄を形成して鳥距溝下部に終わる。

まとめ

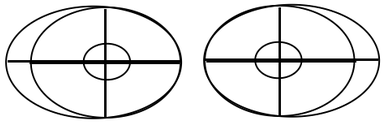
全体的には、網膜□半分(視野では下部)より出た線維は視路の□部を通り、視索・視放線で□側を通り、□唇へゆく。
網膜□半分(視野では上部)より出た線維は視路の□部を通り、視索・視放線の□側を通り、□唇へゆく。

網膜周辺(周辺視野)→後頭葉の□部　　網膜中心(中心視野)→□部
網膜上(視野下)→□唇　　網膜下(視野下)→□唇

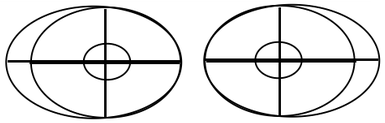
＊後頭葉に行けば行くほど、調和性の完全な同名半盲となる

＊網掛けの番号の位置は非対称性となる場合がある

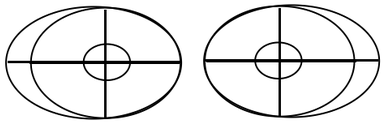
①左眼視神経



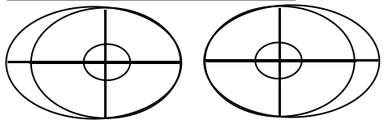
②左側 Wilbrand の膝(junction scotoma)



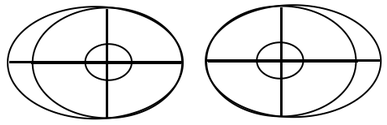
③視交叉



④左側視索

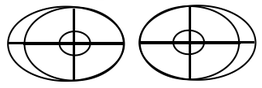


⑤左側外側膝状体

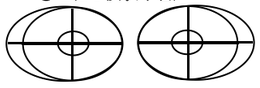


⑥左側外側膝状体 ⑥-1 ⑥-2

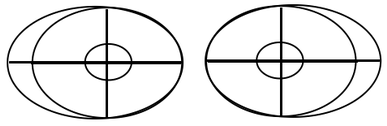
⑥-1



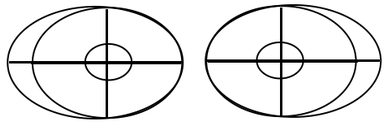
⑥-2(1/4 楔状半盲)



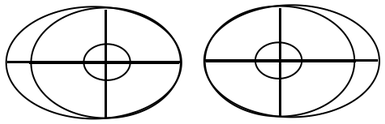
⑦左側 Meyer 係蹄



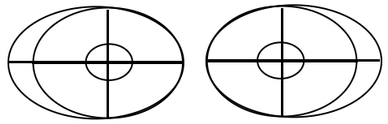
⑧左側視放線Ⅰ



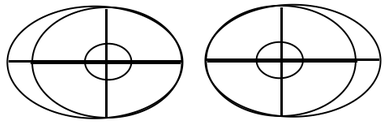
⑨左側視放線Ⅱ（中部）



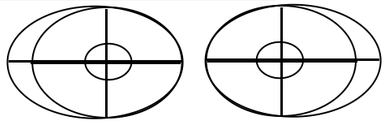
⑩左側視放線Ⅲ（後部）



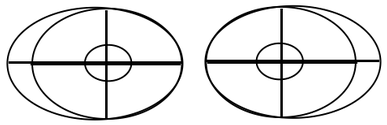
⑪左側後頭葉前中央部(上下唇前中央部)



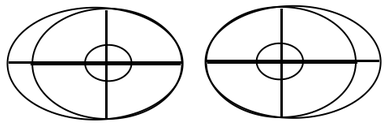
⑫左側後頭葉上唇前中央部



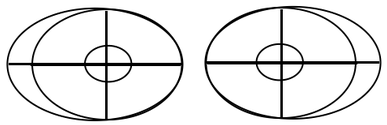
⑬左側後頭葉上下唇最前部



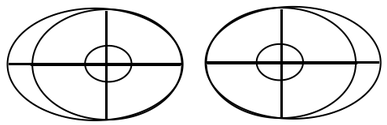
⑭左側後頭葉下唇前中央部



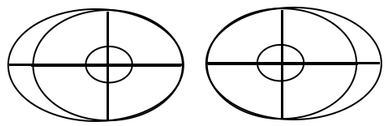
⑮左側後頭葉上下唇前中央部



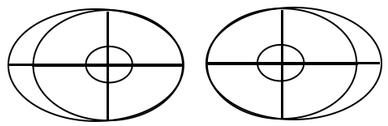
⑯左側後頭葉上下唇後極部



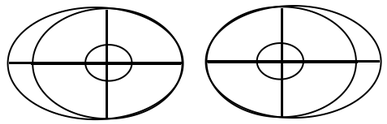
⑰左側後頭葉上唇後極部



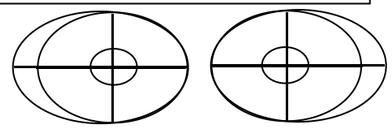
⑱左側後頭葉下唇後極部



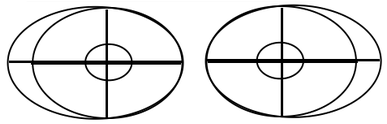
①右眼視神経



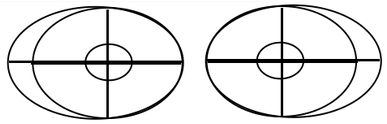
②右側 Wilbrand の膝(junction scotoma)



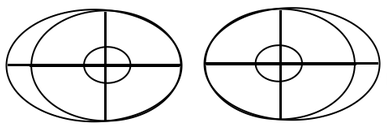
③視交叉



④右側視索

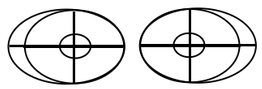


⑤右側外側膝状体

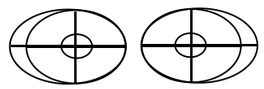


⑥右側外側膝状体 ⑥-1 ⑥-2

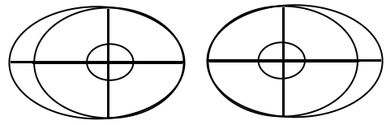
⑥-1



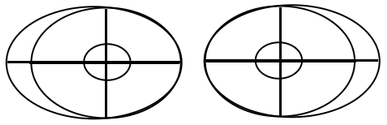
⑥-2(1/4 楔状半盲)



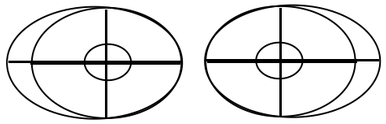
⑦右側 Meyer 係蹄



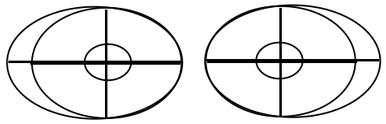
⑧右側視放線Ⅰ



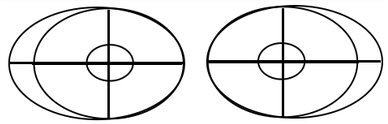
⑨右側視放線Ⅱ（中部）



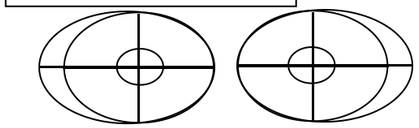
⑩右側視放線Ⅲ（後部）



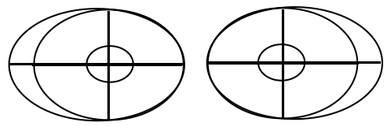
⑪右側後頭葉前中央部(上下唇前中央部)



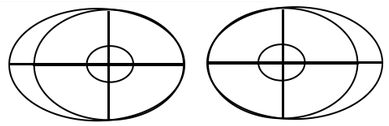
⑫右側後頭葉上唇前中央部



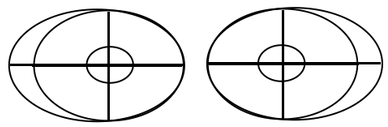
⑬右側後頭葉上下唇最前部



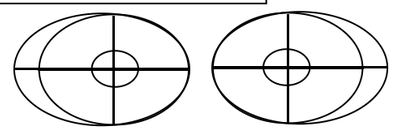
⑭右側後頭葉下唇前中央部



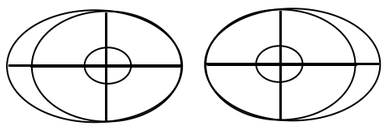
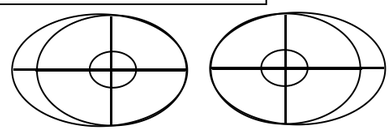
⑮右側後頭葉上下唇前中央部



⑯右側後頭葉上下唇後極部



⑰右側後頭葉上唇後極部



⑱右側後頭葉下唇後極部